

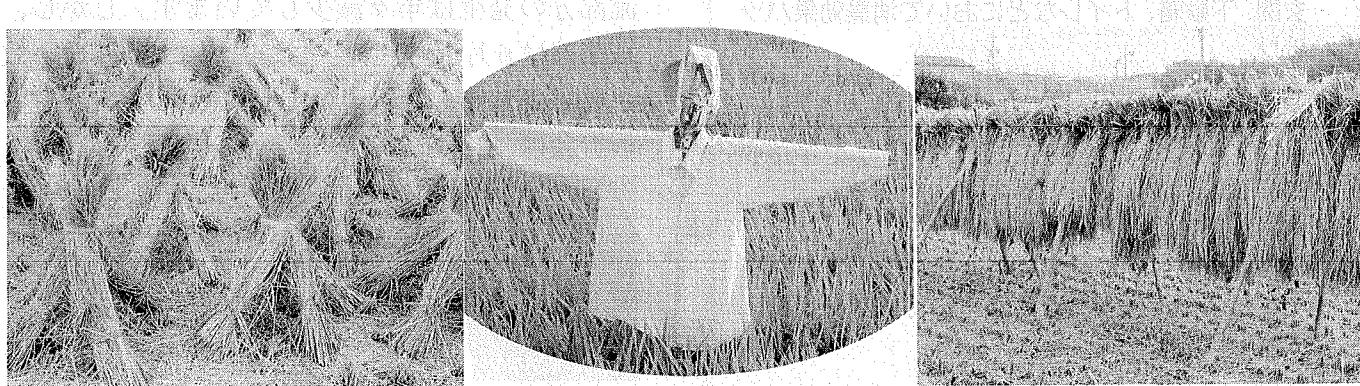
やまぐち

YAMAGUCHI

平成13年10月17日
編集・発行 広報やまぐち編集部

収穫の秋を迎えて

今年は、夏の水不足で米の収穫減が心配されました。しかし、まずまずの収穫量が確保でき、農家の方も一安心。山口地域も昭和40年代までは、相当の農地がありました。しかし、年々都市化が進み、特に山口川の北側では、住宅地の中に農地が点在するという状況になってしまいました。その中で農業も様変わりをし、特に機械化が急速に進み、短期間での農作業ができるようになりました。収穫の時期に山口を一周した時、最近ではあまり見かけなくなった「かかし」「はざかけした稻」や「わらの乾燥」などがあり、懐かしさを感じました。



里山活動

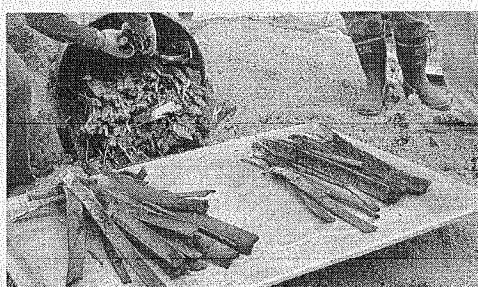
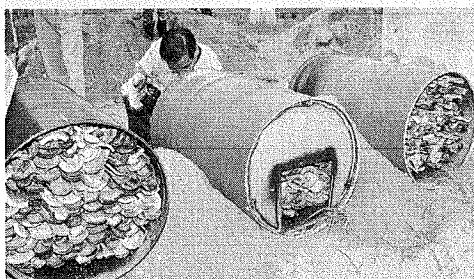
竹炭焼き

7月1日に切り出し、乾燥させておいた竹を使って、竹炭焼きを行いました。

7月28日(土)曇り、絶好の作業日和、昨年に続き2度目の竹炭焼きに挑戦です。今回はドラム缶を利用して窯を作りました。ドラム缶3個に竹をすき間のないようにぎっしりと埋めていきます。入れ終わったら焚き口と煙突を作つてふたをします。そして、ドラム缶全体を砂で覆つて点火します。煙の様子を見ながら火力を調整していきます。数時間後、煙が青色から透明になつたら炭化終了の合図。通風口をふさぎ、煙突の穴をふさいで、時間をかけて窯をさまします。

翌29日午前10時、期待と不安の中、いよいよ炭出しだけです。上々の出来にホッと胸をなでおろしました。里山が私たちにくれた贈り物です。

今後も身近な自然の里山と関わった活動を続けていく予定です。



お知らせ

今、話題の竹炭 こんな使い方があります。

- ・玄関、下駄箱、トイレなどにおいて消臭効果バツチリ
- ・ご飯を炊くときに1片を水洗いして炊き込むとおいしくなる
- ・水に1片を水洗いして入れておくと、マイルドになっておいしい
- ・風呂に入れて入浴剤代わりに

竹炭を1袋200円で販売します。売上金は、花シティ山口の活動費へ。ご希望の方は、公民館・自治会事務所までどうぞ。



花シティ山口 夏物語

愛環鉄道山口駅前の休耕田は、昨年のひまわり畑に続いて、今年は色とりどりの花が咲いて、通る人々の目を楽しませてくれています。夏の水不足、雑草との戦いも会員の人たちの努力によって、乗り切ることができました。

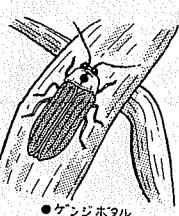
また、活動資金不足の解消のために、公民館の夏祭り会場にて、バザーを行いました。ラベンダーを使った匂い袋、会員が育てた花の苗、まちづくり産の竹炭など、地域の方々にもご協力いただき、たくさん売り上げることができました。秋に向けて、苗や種、肥料などを買い、地区のあちこちで、また私たちの心を和ませてくれることと思います。



6月30日(土)愛知ホタルの会の総会が足助町で開催され、まちづくり協議会も参加しました。

県内でホタル保護の活動や研究をしている団体・個人が集まり、講演や研究発表を聞いて、情報交換を行いました。その後、バスに乗って山あいのホタル見学に行きましたが、今年の足助のホタルは、天候や盗難騒ぎのせいで少なくなってしまったとのこと。とても残念でした。

さて、今年の吉田川のホタルですが、川の主流部分の発生は年々減少しています。しかし、水路部は6月10日前後をピークに100匹近い数が確認されました。うれしいことです。詳しい報告会は、10月26日(金)に行います。



海上の森に関する アンケートがまとまる

山口連区自治会のご協力を得て、海上の森の利活用について全区民の方を対象にアンケートを実施しましたが、多くの方からいろいろなご意見をいただき、誠にありがとうございました。集計結果は、次のとおりです。

今後みなさんからいただきましたご意見を参考に、海上の森の利活用について、まちづくり協議会としての考え方をまとめています。

性別回答者数

男	225
女	200

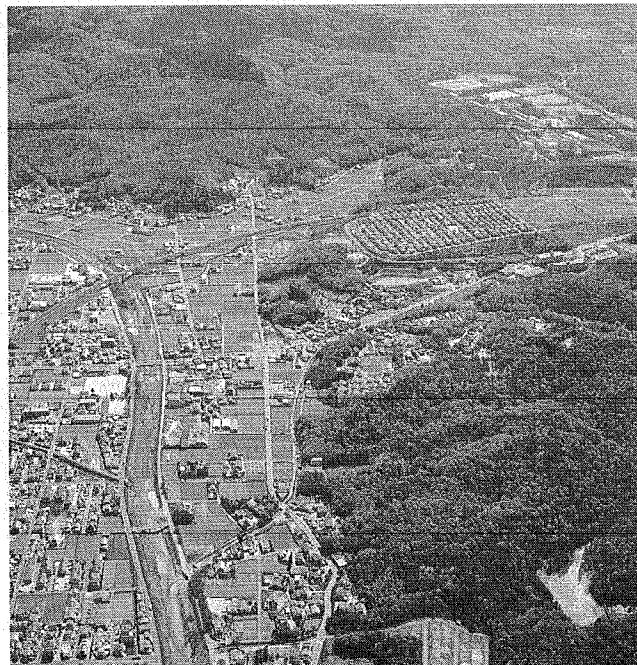
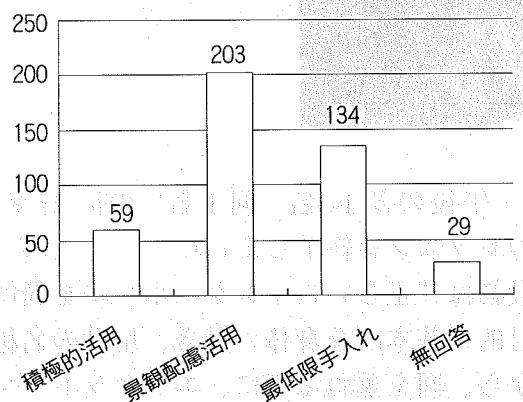
居住年数別回答者数

10 年未満	155
10 年～19 年	103
20 年以上	112
生まれてから	55

年代別回答者数

20 歳未満	1
20 歳代	13
30 歳代	71
40 歳代	103
50 歳代	155
60 歳以上	82

活用方法別回答者数



海上の森全域についての選択理由と具体的な提案が多く寄せられましたので、以下ではその概略を紹介し、みんなの提案の詳細については、別途組回覧で紹介させていただきましたので、ご覧ください。

「積極的に利活用を図る」「景観を守りながら利活用を図る」では、自然の地形を生かした施設（キャンプ場、自然公園、歴史資料館など）や散策路の整備、物見山での展望施設の建設や田んぼを利用した農業体験場としての整備などの提案がありました。

「最低限の山の手入れにとどめる」では、せっかくの自然を壊さないで欲しい。また、貴重な動植物の保護に取り組んで欲しいという意見が多く、治水や水源確保のため今までよいと回答された方もありました。

海上の森の利活用についての検討に際し、海上で育った方、今でも米作りをされている方との意見交換会を開催しました。それぞれが海上に対する思いを熱く語られ、昨年の東海豪雨での水路損壊の修復の苦労話や今年度では猪による稻の被害など、我々の知らない実態を知ることができました。



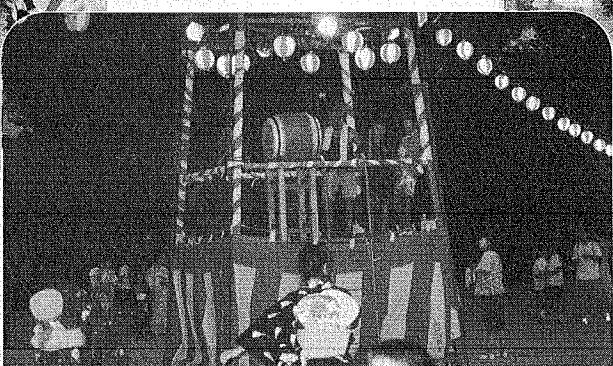
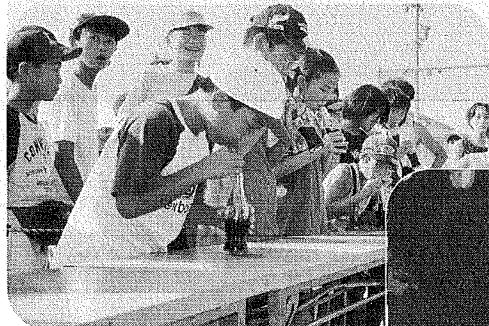
公民館だより

第73号

8月4日(土)山口区民の交流と親睦を深める目的に、公民館グランドを会場に開催しました。

当日は猛暑の中、多くの方々のお集まりいただき、深くお礼申し上げます。

当日は午後3時より参加者受付を開始し、中学生以下を対象にミニ縁日券500枚配布しましたが直ぐになくなる人出となり、“輪投げ”“スーパー保育釣り”“綿菓子”“サメ釣り”や、山口のチャンピオン大会として“コーラの早飲み大会”“バナナの早食い大会”“天才クイズ大会”など各イベントが盛況に行われ参加者の皆さん



公民館教室紹介

初心者ゴルフ教室

教養部長 尾関直幸

7月3日より開催されたゴルフ教室は、ゴルフクラブ大樹を会場に午前の部13名(内女性12



山口公民館 夏まつり

教養部長 尾関直幸

に楽しんでいただきました。

夕刻からは勇壮な瀬戸こま犬太鼓の演奏。引続いて恒例の盆踊り大会が行われ、盛況のうちに夏まつりを終了する事ができました。

真夏の夜を夏まつりでリフレッシュ出来た事と思います。

各種イベントの実行にご協力いただきました、ひまわり婦人会さんを始め、幡東PTA・山口発展会・山口地域まちづくり協議会などの各団体、個人の皆様、本当にありがとうございました。

名)・午後の部14名(同1名)の計27名で10回のレッスンを終了しました。

最初は“正しいスイング・ボールを飛ばす”を目的に基本的な身体の動き、用具の名称や種類から、回を重ねる毎に、エチケットやマナーといったゴルフの基本、バンカー・ショット、パッティング、そしてコースに出た場合の実践について学びました。

初めてクラブを握る初心者も講師の親切な教えに肩の力も抜け、ボールの行方に一喜一憂・次第に腕を上げられて行きました。

さて、いよいよ最終ゴルフコースにおいての実践ですが、今まで学んだことを發揮され、楽しくプレーされる事を願うのみです。

未来の?タイガーウッズ・福嶋晃子を目指しガンバリましょう。

棒の手教室

棒の手講師 居川昌之



この地域に昔から伝承されている山口起倒流棒の手を継承保存するため、公民館活動の一環として棒の手保存会の方々を講師に迎え開催されています。

参加者募集をしました所、いつもこの教室に参加している子供や昨年の教室に参加した子供の演技・装束に魅了された小学校低学年の女子が例年になく多く、男子より女子が多い教室となりました。練習は公民館グランドで夜7時半から8時半まで、週2~3回のペースで練習し、その成果を敬老会や秋まつり、区民運動会で披露し多くの方々に喜んでいただきました。受講生もハリキッテ練習し、その成果を発揮する事ができました。

棒の手の衣装や槍などの道具は、公民館で無料貸出していますので始めての方でも気軽に参加できます。小学校1年生以上で興味のある方は是非参加して下さい。

絵手紙教室に参加して

※教室を受講されました加藤さんに寄稿していただきました。※

小学生を含む男女24名の受講者で10回に亘っての勉強会。前半は小嶋淳子先生によるパソコンを使っての、基本操作・ハガキに絵を書く・カレンダー作成。後半は鈴木隆子先生による絵手紙制作です。

時代の流れで昔・高価なワープロが、今はパソコン、当時の半額位で入手できる様になり、今回の教室を機会に思い切って購入し実践しております。絵手紙制作も小さな紙に書くことが出来るのか?とても心配しておりましたが、制約が少なく・技術よりも絵心、遊び心で感動した事物を気軽に描き、気の利いた一言を添えて完成。消しゴムで落款も作り、また楽しみが増しました。

教室では、自作の作品に歓声があがり、和気藹々の楽しい雰囲気の中で進み、とても楽しく過ごす事ができました。ご指導いただきました先生方や公民館文化部の皆さんに感謝いたします。

9月2日(日)

中学校区指導者研修会

総務部長 増田憲治

秋を思わせる天候の下、山口・幡山公民館の計35名の出席者が集い、瀬戸市体育指導員・鈴木功氏(若宮町)を講師に招き、ニュー・スポーツ紹介をテーマに研修会を開催しました。

内容は、カローリング(氷上にて行うカーリングの屋内版)・バッゴー(離れて設置した穴のあいたボードを目掛けてビーンバックを投入れる的入れゲーム)・ミニテニス(テニスの省スペース版)・ビーンボーリング(ピンを回転させて得点を競う簡易ボーリング)の4種目を紹介、体験しました。

参加者は童心に返り、予想外のはまり具合に普段見られない姿を見てしまった想いです。

研修会終了

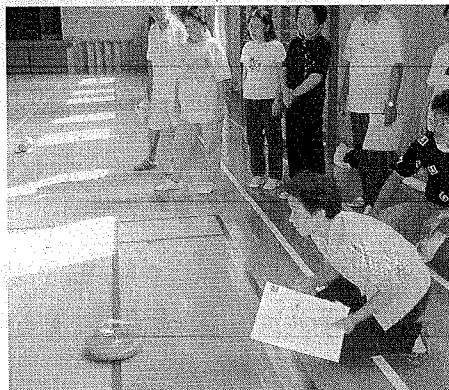
後、公民館活

動について

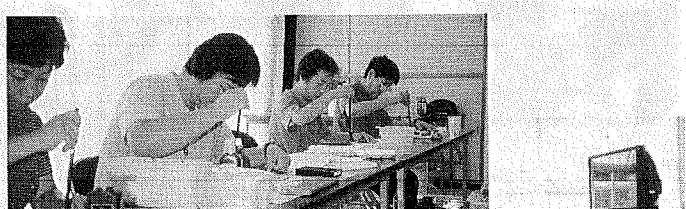
懇談会を開

催し交流を

深めました。



受講生(池田町)加藤博子



主催者より:

パソコンは幡山東小学校のご協力を戴き利用させていただきました。ありがとうございました。

文化部長 加藤裕行

お詫びと訂正:

第5号7ページ、ペン習字教室・安藤万里子さんの電話番号に誤りがありました。お詫びし訂正致します。

(正) 85-4646 (誤) 84-4646

社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

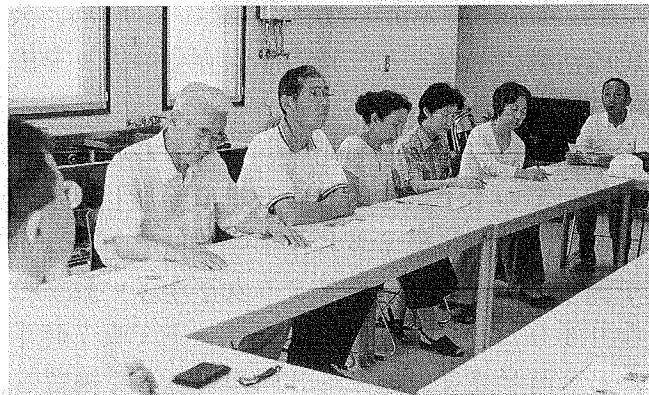
やまぐちの福祉

第12号

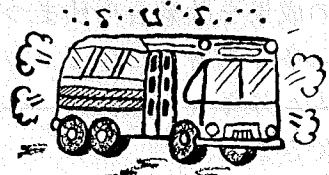
瀬戸市社会福祉協議会
山 口 地 区 社 協

社協研修会（福祉施設見学会）

- 7月 14日（土） ○ 百年草（足助町の福祉施設）
○ 大正村 ○ 参加者 18名



途中でタイヤがパンクするハプニングが起き、参加者の皆さんは暑い中大変でしたが、印象に残る会になりました。



敬老会

- 9月 15（土） ○ 午前 9時～
○ 幡山東小学校体育館 ○ 対象者 393名 ○ 出席者 94名



式典とアトラクション（歌謡ショー・大正琴・棒の手・詩の朗読）がありました。

- ☆ 参加者の中で最高齢（95歳）のおばあちゃんは、最近引っ越してみえたそうです。アトラクションに拍手を送り、ニコニコと楽しそうにすごしてみました。
☆ 今年初めて参加されたおじいちゃんは、友達に誘われて参加されたそうです。皆さんと話もはずみ「会の雰囲気も良かった」の声をいただきました。

今後の予定

- 10月 31日（水） …親子ふれあい広場 2回目
11月 3日（土） …配食サービス

- 11月 15日（木） …老人と園児のふれあい会
12月～ …共同募金

親子ふれあい広場 2回目

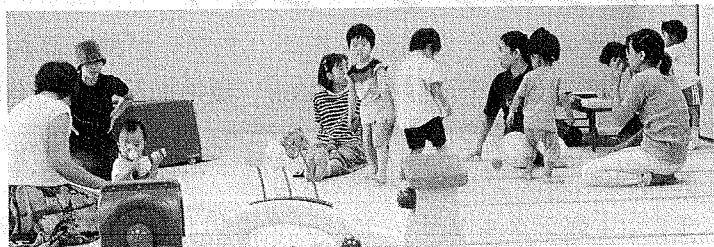
みんなきてね！

日時 10月31日（水）

午前9時30分～11時30分

※時間内の出入りは自由です

場所 山口（北）憩いの家 和室



前回のアンケートより

- ・家とは違って大きい遊具や広い部屋で遊べて、子どもも楽しそうでした
- ・会の雰囲気やおもちゃの種類、数もちょうど良かった
- ・9時30分から参加しなければいけないと思った
- ・もっとたくさんの子どもが集まると良い
- ・PRが足りなかったのではないか



貴重な意見をいただき今回はPR方法も考え、より多くの参加者をお待ちしています

（少年センター幡山支部）

夏休みをむかえるにあたり、青少年の健やかな成長を願って
様々な活動が行われるのは既にご存知のことと思います。

その一つ地区懇談会は、昨年より会場を増やしたり時間を日
中に行ななどしましたが、参加者は伸び悩みました。地区懇談
会はPTAと学校で行うものとの認識が強く、広く地区住民の
参加が得られなかつたためです。しかし、もう一つのパトロー
ルは、地区懇談会に出された問題に対応して時間帯を変更した
り、育成会が提唱した挨拶運動を交通安全指導もかねて登校日
に校門で実施しました。これは主に老人クラブの方々の協力を
受けて行いましたが生徒からも老人からも好評でした。少しづ
つ何かが変わって行くことを願いたいものです。



幡中校門前

幡山学区青少年育成会からのお知らせ

地区内33団体で発足した育成会は2年目を迎え、新しく学区内の高等学校も構成メンバーになって
いただき、活動の一層の充実を図ることになりました。瀬戸西・聖カピタニオ・聖霊の生徒指導部
の先生方の参加を得て、小中高一貫した健全育成活動が可能となりました。

育成会は各会合やアンケート等で出された問題点や提案等を検討し、各構成団体にフィードバック
して青少年の健やかな成長を見守る環境を整えていくことを目的としています。皆様の中には遅々と
して進まない育成活動に疑問を感じておられる方もあるかもしれません、野球やサッカーのように
ホームランやシュートで喝采を浴びることの無い全く地道な活動にご理解とご協力をいただき、次代
を担う青少年に明るく楽しい平和なホームグランド（環境）を整えて行きたいと思います。

